臺灣日日新報

軍政、生產三位一體
首相の指示權强化
軍需相兼攝の意義重大

[illegible]

協議會長の指示權
行政機動力飛躍的强化

[illegible]

ることとし平常及び非常の場合の行政機動力を强化したもので以上の權限により各協議會長の地方行政の綜合調整機能及び

初代內閣參事官決る
總理の實質的幕僚機關

【東京電】內閣に於ては綜合企畫院で所掌してゐた國策の綜合調整、綜合的行政事務などの事務を內閣に移管するに當り總理大臣の綜合的幕僚機關として內閣政治力の强化に資すべく內閣參事官制を設置することとし去る一日これに伴ふ人事を左の如く發令した

任內閣參事官（一等）　內閣調査官兼內閣東北局長　南田秀三

大藏省總務局長　迫水久常

軍事保護院業務局長　大島弘夫

任內閣參事官（一等）（各通）　企畫院書記官　村田道雄

任內閣參事官（二等）　內閣參事官　南田秀三

同　大島弘夫

同　迫水久常

同　村田道雄

內閣官房參事官室勤務を命ず

各省人事異動發表

[illegible]

運輸通信省

[illegible]

大藏省總務局長は谷口次官事務取扱

新戰時經濟局長に迫水信一氏發令

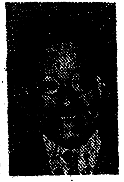
地方副參事官發令

農商省發令

農商省局長

司法省

[illegible]



新同盟條約を遵奉
相携へて偉業完成
天羽情報局總裁放送要旨

【東京電】去る三十日調印[illegible]天羽情報局總裁は[illegible]

「アジアのアジア」[illegible]

國家とならねばならぬ

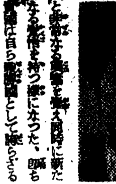
日華[illegible]

自國は[illegible]

獨立自主の基礎實現
林柏生國府宣傳部長放送

[illegible]

感謝の意を表する、一昨日[illegible]



[illegible]

航空戰力の擴充は
戰勝の成否を決す
東條首相兼軍需相談

[illegible]

必勝のため必須の[illegible]

國民主食糧中心に
生活物資綜合確保
山崎農商相談

【東京電】山崎新農商相は一日左の談話を發表し國民主食糧を中心とする生活必需物資綜合の確保に最善の努力を傾け決戰下の要請に應へる所信を披瀝した

[illegible]

運輸通信行政統一
能率の最高度發揚
八田運輸通信相談

【東京電】八田運輸通信相は一日同省の新發足に際し左の談話を發表した

[illegible]

來襲敵機廿六擊墜破
ラバウル　ブインに彼我航空決戰熾烈

【南太平洋方面○○基地一日發同盟】ニューブリテン島ラバウル及びブーゲンビル島ブインに對する敵の空襲は去る十月二十七日のモノ島上陸前後より著しく熾烈化し連日に亙り敵戰爆連合の大編隊を以て執拗な來襲を繰返してゐるが十月二十九日午前にはまたもラバウル方面へ敵のロッキードP三八戰鬪機、コンソリB二四重爆など九十餘機を以て攻撃を加へ來つたが我が邀撃戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊し我突入部隊の壯烈な奮戰を展開してB二六、十七機、B二四、二機を擊墜、B二四、四機を擊破した、この戰鬪で我が方も未歸還四機、地上で[illegible]機の尊い犧牲を出した、次で三十日朝敵爆撃機四十五機の大編隊がブインに來襲同島所在の我が守備部隊は猛烈な對空砲火を浴せて敵爆撃機三機を擊墜した、我が方地上施設に僅少な被害をうけたのみ

佐世保海軍工廠長
相馬六郎中將
海軍省公表

【東京電】海軍省では佐世保海軍工廠長海軍中將[illegible]の軍令部出仕に伴ひ一日左の如き異動を發表し同時に横須賀及び佐世保病院院長を夫々發令した

海軍省公表（十一月一日十一時）本日附左の通り補職發令せられたり

海軍中將　相馬六郎

補佐世保海軍工廠長

海軍少將　小畑長左衞門

[illegible]

海軍大佐　宮島成[illegible]

海軍軍醫少將　松本[illegible]

海軍軍醫中將　若生良穗

同　田邊優

齋藤總務長官退京

人事

けふの官報

さあ！勝つためだ 体力を養おう

厚生省衞生試驗所檢定

鯨力源ビタミンAD劑

ビタゲール

統制法令の臨床解釋　日本大學講師　猪俣浩三著

赤道周邊　間宮茂輔著

濠洲の住民と產業　野口[illegible]

那珂秀穗譯　支那歷朝閨秀詩抄

射擊指導掛圖　大日本射擊協會

生きた反應　秋元壽惠夫著

新聞支那語の研究

最新日語支譯の硏究

政治經濟國防講義案

アダム・スミス　國富論

戰爭經濟　和田春太郎著

大東亞の石油

東亞南方圏地圖帖　セレベス全島圖

加藤完治著　農と日本精神

蜂須賀正氏著　南の探檢

濤（おおなみ）　芳枝完二著

親鸞

寺田彌吉著　世界觀の哲學

シュティーヴェ　獨逸民族二千年史

新刊弘報

社說

皇國民忠誠心の顯現

大東亞戰下に二度迎へた十一月一日の司法記念日を期して一億國民をあげて赤心もつて味得せねばならぬ勅語が渙發された。司法記念日に當り國民として深く考へなければならぬのは實に次の御言葉の中に

司法ハ國家ノ命脈ト國民ノ權義トヲ保持スル所以ニシテ其ノ運用ノ如何ハ實ニ國運ニ影響スル所大ナルモノアリ

と仰せられたる事であつて司法の意義を明らかにせられたのは[illegible]

◇

法を遵守する事は國家に於て國家を守る事に外ならぬ。皇國日本の國民として米英流の如き[illegible]心構へは斷じてあつてはならない。[illegible]

◇

然るに國民の一部の中には此の[illegible]

重光外相、褚部長 條約締結祝辭（電話）交換

【南京三十一日同盟】日華同盟條約締結を記念し重光外相と褚外交部長は三十一日午後二時十分より十分間國際電話で祝辭を交へ、日本人の限りなき感謝と今次大東亞諸民族の總力を結集して英米に當らんとする固い決意を披瀝した、これに對し褚外交部長は新條約締結は日華兩國間の關係に新たなる時代を劃するものとして衷心より慶祝するものであり、[illegible]

重光外相　昨日南京において締印せられました日華同盟條約は日華兩國間に新たなる時代を劃するものとしてその成立を祝福するものであります、ここに貴外交部長に對して深甚なる謝意を表するものであります、[illegible]

褚部長　[illegible]

重光外相　[illegible]

褚部長　[illegible]

重光外相　御承知の通り[illegible]

素晴しい運航力發揮
機關、艤装品も島内自給

伊藤遞信部長 計畫造船語る

[illegible]

末端水利の急速強化
水利施設補助費方途決定

[illegible]

市街地信用組合令急ぐ
庶民金融改善に期待

[illegible]

蠶糸四團體を解散
製造共同施設組合組織

[illegible]

度量衡器販賣 支局、出張所で
施行規則改正

[illegible]

農林省改裝

[illegible]

自動車自轉車等
廢タイヤ回收強化圖る

[illegible]

自動車及荷車タイヤチューブ回收要綱

一、回收物資 [illegible]

二、回收機關 [illegible]

三、回收方法 [illegible]

自轉車及人力車タイヤチューブ回收要綱

一、回收物資 自轉車用（リヤカー用を含む以下同じ）人力車用タイヤ、チューブの古

二、回收機關（一）中央回收機關 [illegible]（二）地方回收機關 [illegible]（以下仲買人と稱す）

三、回收方法（一）自轉車用タイヤ、チューブの小賣店（人力車タイヤ、チューブに付ては市部人力車營業組合）は配給ありたるタイヤ、チューブを販賣せんとするときは回收物資と引換に之を行ふものとす（二）自轉車用タイヤ、チューブの小賣店は毎月末日現在を一期とし回收物資の回收數量（手持數量を含む）を翌月五日迄に組合に通知し併せて[illegible]

經濟手帖
商工經濟會の設立

◇…去る六月一日[illegible]

暗黒の決戰場
女も炭塵にまみれて

増産は決戰だ

本島石炭の産出は最近頓に増加の度を加へて來た、[illegible]

この増産必成

[illegible]東天漸くほの白く朝靄を衝いて六時炭礦戰士たちは輕装キャップランプを螢火の如くともして坑口に集合、朝禮に今日一日の増産を誓つて六時半入坑である、四角い炭車が何輛も坑口からつながつて居る、逞しい肉體の女子勞務者も交つて炭車に乘込めばロープは徐々に動き始め暗黒の坑道へ驀進して急傾斜を炭車は矢の如く奈落の地底へ黝々たる岩盤を坑壁一ぱいに擦けながら走り下る、勇ましい増産への驀進だ

[illegible]

ガサツくと

先山の鶴嘴が炭層に喰入る毎に黒い炭がキャップランプの先をガサツくとくずれ落ちれば後山は[illegible]のチエンコンベヤーに投げ込む チエンが騒々しい音をたてながら動く、石炭が流れて下に待つて居る炭車へガラくと流れ落ちる、黒々たる炭塊、逞しい腕の動き、石炭の流れ、キャップランプがほたるの様に忙しく動く、攝氏三〇度にも上る地熱の中に烈しい闘ひ、汗は忽ち全身に吹き出して炭塵に體中眞黒だ

先山が男ならば後山は大抵女性の受持ちである、[illegible]イヤの化粧、そこには逞しい美しさがある、[illegible]この女性の中には毎日一里以上もある九份から通勤して然も夫や子供の世話まで立派になし遂げて居る感心な者も居ると云ふ、炭礦戰士の意氣は實に旺盛である、かうして採炭された石炭は地上に運び出されて選炭場で不純物が除去されるが一方採炭の後はボタをつめて坑木で支へる[illegible]作業が行はれる、[illegible]（寫眞は女採炭夫）

決戰 闇撲滅の對策

◇…決戰下の國民生活に「闇」が[illegible]

◇…闇撲滅の方法については（一）[illegible]

一、闇の行はれてゐる實状[illegible]

二、闇の原因について調査研究[illegible]

三、研究會[illegible]

四、合理的に右の方法を行ひ研究[illegible]

五、闇撲滅運動[illegible]

◇…斯くて國民全體の[illegible]ある（細田生）

十業種の整備要綱を決定

【東京電話】商工省[illegible]

一、硝子製品製造業　十九年一月末

二、板硝子製造業　十八年十二月末

三、リード、ワイヤー製造業　十八年十二月末

四、王冠、コルク製造業　十八年十二月末

五、紡績用ロール製造業　十八年十二月末

六、[illegible]製造業　十九年一月末

七、メリヤス製品製造業　十九年二月末

八、[illegible]製造業　十九年二月末

九、印刷業　十九年一月末

十、[illegible]工業　十九年二月末

原價計算制度の刷新簡素化決定

【東京電話】[illegible]

臺灣棉花會
社長、常務共に重任

[illegible]

遞信部郵便局長異動

[illegible]

外交時報　十一月中旬號
大東亞戰に勝拔く道…
バドリオ與變の影響…
民族史觀の再認識…
宗教とロシヤ國民性…
米英對ソ聯關係考察…
戰略論の逆用…
大東亞戰史…
ムツソリーニ政府成立…
日緬領七條約調印…
國内態勢强化方策…
國際外交半月日誌…
東京丸ノ内　外交時報社

御通知
公認レデイス學院・帝都高等洋裁學院

ビタミンB1の缺乏　貴生堂のハイガ

結核症に
肺結核　肋膜炎　肺尖カタル　肺門淋巴腺

流産　早産　ビタミンE　エベラ

當館債券當選番號　日本勸業銀行　昭和18年10月

感激・・・日本軍の最期 山崎玉碎部隊の奮戰

自彈で自決

手榴彈で自決

山崎部隊

日本軍

恐怖を知らない

手榴彈

「軍需省」雄々しき誕生

決戰への前途祝福

岸國務大臣 今日の喜びを語る

…このめでたい日を見せてやりたかつた、…正に二十四時間一本調子で押し通してくれたのである…いやさうならなければならないのだ

鐵道逓信打って一丸

勝利への武器輸送

戰ふ運通省逞しき邁進

惰情斷平一擲

戰時的に切換へ

東條軍需大臣の頼母しき説明

鮮やかな新看板

農商省力强き第一歩

硬貨回收と闇排除

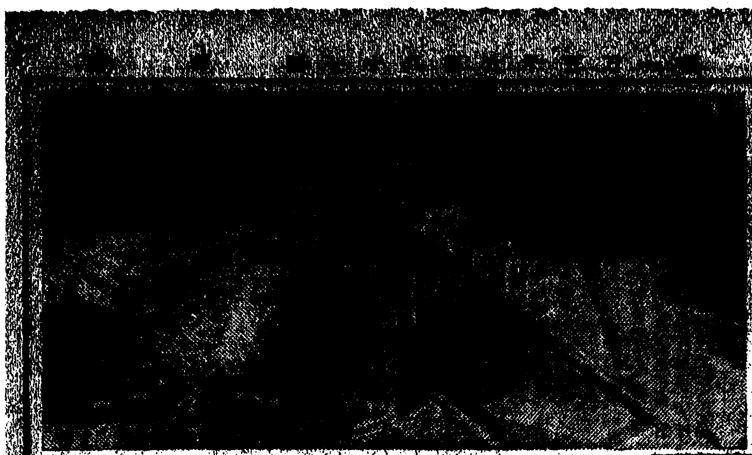
全島の婦人よ起て

日婦本部理事 石井夫人放送要旨

より多く"軍艦"でも"魚雷"でも造らう

決戰銃後の十五萬餘圓

海軍武官府 十月中に蒐る本島民の赤心



"乙女心の純情"筆先に

臺北第四高女生が贈る戰線慰問ブツク

溫顔に籠る慈愛の譜

征け決戰場へ

逓信葬

蹶起せよ

美の祭典

府展入選者六日間で二千名

新首都候補地

ベチヤブン

泰國政府發表

道義的日本に感謝

新日華同盟條約に感謝

食生活指導 ラジオ講演

どしどし御利用を……

出產費貸付制の申込み希望

一片の木材も無駄にするな

臺北市奉壯團 創意提案要望

國語不解者を完全撲滅

臺北奉壯團が强力推進

「徴兵」の感激を…へ

貧者の一燈

老婆が真心の獻金

皇國に生くる歡喜

若人の胸に聖火燃ゆ
烈々報國の意氣
海軍豫備學生合格の三君

【新竹】[illegible]門より空の決戰場へ、南太平洋の[illegible]

[illegible]實際な存在であつてこそ個人的にも有意義な存在となるのではありませんか、現在の狀勢を考へて見るとこの戰爭は明治以來未曾有の大戰爭だと思ひます、又日本の將來は[illegible]本戰爭をやつてゐるのであります、日本が勝つか、或は米英が勝つかの瀬戸際にあるのであります、この時こそ自己主義な[illegible]を拗捨てゝあくまで全體主義に還らなければならない秋だと思ひます

す、今までいろ／＼なことを申して來ましたが最も僕が父上にお願ひ致し度い事はこの度海軍豫備學生の試驗を受けさせて頂ける樣にと云ふことです、男子として日本に生を享け一日も早く軍人となり

直接御奉公 出來ることは本懐です、しかし僕は近々中に[illegible]の課程を終るのです、この時に軍部へ進學して勉強する事になれません、國家ありて

[illegible]

感謝の念 に[illegible]

備へよ徴兵
羅東青年團査閲

【羅東】羅東郡[illegible]は昭和二十年度から實施される徴兵に備へ本島青年に對し[illegible]を與へてゐるが[illegible]廿五日冬山庄、廿九日五[結]庄[illegible]を皮切りに[illegible]

【寫眞は女子青年の舞踊】

山の同胞戰果に感激
傳家の寶刀を獻納
見事な山刀二百挺

【新竹】大東亞戰爭勃發以來高砂族義勇隊の活躍はジャングルの突破に、敵陣の眼前に突立ちたる如き戰果[illegible]山刀を手にましらの如く[illegible]その勇名を世界に轟かせてゐるが[illegible]

山と磨かれて居るが何れも愛刀家の垂涎の[的][illegible]の武勇と[illegible]を偲ぶ彫刻物等多數あり二十八日現在各社より提出せる山刀は左の如く二百に達してゐる

[illegible]社一、バクヒロウ社一[illegible]、ガリー社一四、アビタン社六、スボン社一、ナイブン社一六、リキリキ社一〇、ヤナリマン社二、[illegible]社五、外カチライ社三、カチサン社一五、マカヤヤ社一〇、下バイワン社一、ピュマ社一八、外マリッパ社四

教育勅語渙發記念日に
功勞者を表彰
三十日嘉義市公會堂

【嘉義電話】三十日[illegible]

北港郡五街庄
青年團舍開施行

【北港】[illegible]

飛ぶぞ愛國新營號
十三萬郡民獻納決議

【新營】[illegible]

風水害の謝意表明

【臺中電話】[illegible]

新莊郡硬貨回收
六萬七千餘圓に達す

[illegible]

軍事知識

少年兵は起ち上る（四）
陸軍少年戰車兵

近代化戰兵器の申し子は、「人を生む」とか「敵を生む」とかい[illegible]は近代戰に缺くべからざる王者の位置を占むるに至つた第一次歐洲大戰に於て步兵部隊の突擊援助兵器として登場して以來二十數年間戰車の研究により火力、速度、裝甲の著しい進歩と相俟つて輕戰車、中戰車、重戰車、水陸兩用戰車、快速戰車等無限の威力を發揮するやうになつたのである、しかし戰車の[illegible]を集めた戰車兵も特に戰車と[illegible]は所詮は死物である、これを活かし前線に於て十分の活動をなさしめるものは即ち人であり戰兵である、これには少年時代より[illegible]するやうに少年兵教育が施

[illegible]といつた[illegible]少年戰車兵として[illegible]に來ると心身共に見違へる程立派に成人する、ジャングルの中を[illegible]は激しく病氣がなやむ猛獸、毒蛇、山蛭等の襲撃する所を[illegible]で切り開きながら[進]撃したので英軍の驚きは大したものであつた、日本軍は「シッタン」河といふ河を渡つて敵の命と頼む「ベグー」といふ所を攻めることになつた三月六日朝北から南へ進撃する我軍はさきに敵の油田[illegible]る間に所々敵をけちらしながら北方から西北へ迂廻して出た、友軍と完全に敵を包圍した、包圍された敵は約四十[illegible]で百三四十輛の戰車を持つてゐた

總攻擊 が始まる[illegible]戰車隊は數十倍の敵の[illegible]

部隊に向つてまつしぐらに突入して敵の戰車を[illegible]た、此の時[原]田伍長は小隊長車の操縱手として[illegible]してゐたが途端に「アアー」と聲が響いた、戰車は止まる。原田伍長は[illegible]に[illegible]つてしまつたが暫らくすると「ハアッ」と[illegible]したら隊の力が少し[illegible]と思つたら[illegible]はちかれてゐる左後に[illegible]は小隊長が無念の[illegible]はつて死に染つて[倒]れてゐる[illegible]い[illegible]の中で原田伍長は自分の[illegible]も省みず「小隊長殿！小隊長殿！」と呼んだ[illegible]原田伍長は[illegible]と[illegible]ひつつ[illegible]から[illegible]ば[illegible]には如何に[illegible]の[illegible]は[illegible]を

[illegible]んで自分の戰車をとり[illegible]どん／＼と迫つて來る、原田伍長はすぐさま[illegible]をとり[illegible]つて／＼撃ちまくり[illegible]で大切な[illegible]に火をつけて[illegible]た後、小隊長に最後の敬禮をして「小隊長殿私も御供致します」と[illegible]み切つて自決した、前記原田[illegible]一等兵は「ビルマ」作戰に[illegible]少年戰車兵學校第〇期卒業の男子であり戰死當時は[illegible]十九歲と一箇月の若[い]兵士であつたが最後の最後まで[illegible]戰車兵魂を[illegible]「[illegible]」とて[illegible]よい、この實例に於ても[illegible]ある陸軍少年戰車兵學校に[illegible]昭和十[illegible]年[illegible]月に[illegible]

士[官]上井出村に創立され富士の靈峰を仰ぎつつ不撓の戰車魂と共に戰車操縱射擊等を習得して卒業する教育の目標としては本部教授部、生徒隊、材料廠からなつて居り教授部は學科教育（普通學と軍事學）とこれに關聯する教育を行ひ生徒隊は若干の中隊に入れ、中隊では訓育及術科教育が行はれ、材料廠では車輛兵器の修理生徒の實習が行はれる教育方針としては戰車操縱士共に一體になつた人車一體の妙を發揮する[illegible]を主義教育を施してゐる戰局及生徒は「戰車を完全に動かし得て始めて戰車兵の生命がある」との

熱意に 燃え、[illegible]工術、通信等[illegible]に[illegible]いた方法を[illegible]る、在校一、二年の間[illegible]の[illegible]のある如く一年生の[illegible]を主とする[illegible]

歩兵術、普通學、それに徒歩教練、自動車教育、戰車教育の基本的事項を修得させる二年生のときには[illegible]時に戰車戰技であり、射擊操縱工術、通信に重點を置き將來に[illegible]の姿勢を作つておく學校には射擊演習、工術一般等の講堂、炊事場、銃術道場入浴場等が施設され、ともに生徒集會所での慰安は酒保の設備と共に[illegible]である、[illegible]の他普通は郊外演習を實施、[illegible]武[illegible]史蹟探訪等を行つてゐる、これら學習にぞ[illegible]い學園から「マライ」「ビルマ」等で[illegible]の[illegible]兒が育まれ多くの[illegible]を[illegible]に[illegible]いつた[illegible]に[illegible]を[illegible]のもある[illegible]を[illegible]のだ

徴兵感謝演劇大會
四日間埔里能高座で

【埔里】能高郡埔里[illegible]が共同主催に依る徴兵制度[illegible]大會は二十六、七、八、九の四日間毎夜に亘り埔里能高座に於て盛大に開催され[illegible]たが[illegible]音樂、舞踊劇等出演者[illegible]熱演と誠意を示し觀衆も[illegible]一萬人を突破と[illegible]未曾有の大盛況を極めた

防空救護講習會
宜蘭市で開催さる

【宜蘭】臺北州警務部主催防空救護講習會並に[illegible]は十月三十日、△三十日午後一時[illegible]

森田臺中知事來嘉
風水害見舞に謝意

【嘉義電話】森田臺中州知事は、三十一日午後二時九分着下り列車で來嘉、市役所に本田市長を訪問、先般の風水害に際し嘉義市民の寄せた同情に深甚の謝意を表し、午後三時二十三分發下り急行にて臺南に向つた

臺南州警察部異動

【臺南】臺南州警察部では十月三十一日附を以て人事の異動を左の如く發令した

任臺南州警部補（各通）臺南州巡査部長 江崎 [illegible] 同 安部金五郎 同 矢島桐之助

臺南州警部補 目黑 [illegible] 同 井波 保男 同 安藤 雄文 同 甲斐與次郎

[illegible]

決戰下再び迎ふ
第四部隊記念祭典
勇士と學童交歡運動會

【臺南電話】聖戰下再び迎へる第四部隊の記念祭典は七日同部隊に於いて嚴かに執行される事になつたが、此の榮ある記念祭を迎へて地元有志は部隊記念の祭典を[illegible]する事になつた、又一方國民學校に於ては次代[illegible]の[illegible]たるべき學童の[illegible]を[illegible]べき勇士の[illegible]たる[illegible]忠誠の[illegible]を[illegible]め勇士との交歡大運動會を開催し記念祭を祝福する事になつた

南雄神社二十年祭

【高雄電話】明治南[illegible]神社では二日午前十時から[illegible]二十周年祭を執行する

高雄州農事研究會
研究體驗發表に熱辯振ふ

【高雄電話】二十九日高雄州[illegible]に於て開催した高雄州農事研究會は[illegible]組合技手十名が出席しそれ／＼熱心な試驗で得た尊い體驗と研究に成果を重ねた研究成果を公開、熱辯を振はしたが、審査の結果、特等の榮冠は[illegible]で、一等は屏東郡[illegible]嘉南氏であつた

共同收穫開始
潮山郡[illegible]援隊結成

[illegible]

ラヂオ

◇報道【第一】七・〇〇、八・三〇、一二・〇〇、三・〇〇、五・〇〇、七・〇〇、九・〇〇、一〇・〇〇【第二】〇・三〇（臺灣語）、臺灣語二・三〇（同上）、七・〇〇（客語）七・一五（廣東語と臺灣語）九・三〇（同上）

第一放送

◇六・四〇 體操（臺北） ◇七・〇〇 時報、東京壹箭の[illegible]（東京）音樂（音盤）東京

◇八・〇〇 時報（東京）

◇八・五〇 體操（東京）

◇九・〇〇 時報（東京）國民學校放送（東京）朝禮訓話・明治神宮宮司海軍大將[illegible]

◇九・四五 戰時保育所の時間（東京）オハナシ「モモタラウ」

◇一一・〇〇 國民學校放送（二年生の時間）（東京）お話と音樂「菊の花」

◇一一・四五 [illegible]

◇〇・〇〇 時報（東京）報道（東京）

◇〇・二〇 國民合唱（東京）ハーモニカ合奏（東京）田代他、マンドリン合奏（東京）

◇一・〇〇 時報（東京）明治の女性（東京）音樂

◇一・三〇 國語普及講座（臺中）

◇二・〇〇 國民學校放送（東京）

◇二・四五 [illegible]（東京）

◇四・〇〇 國民學校放送（敎師の時間）[illegible]

◇六・〇〇 時報（東京）少國民の時間（東京）シンフン、明治の御代と大東亞戰爭

◇七・〇〇 時報（東京）合唱と管絃樂 一、合唱 明治天皇御製（宮原顧二譜作曲）二、管絃樂（大[illegible]作）御製（東京）明治の飛行機、筝曲（大阪）筝曲「白菊他」

◇九・〇〇 時報（東京）

◇九・三〇 時局下の食生活（臺北）…帝大教授[illegible]

第二放送

◇六・〇〇 少國民の時間（第一放送に同じ）

◇六・二五 [illegible]

◇六・三〇 家庭[illegible]の時間（[illegible]學年の時間）お話“明治節”

◇六・五〇 北曲（音盤）一、[illegible]、二、[illegible]

◇七・四〇 中等國語普及講座九頁、ダングワンキャデ

◇八・〇〇 朗讀 日本武將の記（一）[illegible]

◇八・二〇 初等國語普及講座（十種化）

◇八・四〇 [illegible]（臺灣語）寫兒の集憲法

◇九・〇〇 物語 臺灣語三國志 —孔明計略を以て[illegible]

赤誠の獻金品
軍司令部

獻品 [illegible]

[illegible]

椰子（86）
海野十三作
村上松次郎繪

進退兩難（一）

「宇宙艇を見たいものだな、どこか覗くところはないかな」

と、加太郎は大膽に、黒き守衛に切り出した。

「駄目々々。警戒すこぶる嚴重だ。研究班以下の者が覗いたことが分れば、すぐふん捕つてしまふぞ。そればかりではない。一生ここから出られないぞ」

黒き守衛は、[illegible]首を左右に振つた。

加太郎は[illegible]が、折角ここまで來て、メリケンどもの宇宙研究の正體を見ないのは殘念であると思つたので、

「よし、どこかに覗くところがあるのだらう。さうでなければ、君は宇宙艇が五臺も建造されてゐるなんてことを知つてる筈がない。君がいつも覗くところがあるだらう。そこからちよつと覗かせろ。おれは見たくてたまらんよ」

加太郎は執拗に黒き守衛にくひ下つた。

「おい。早くやつてくれ、ぐづぐづしてゐるとうちの大將が出てくるからな」

黒き守衛は、ちよつと考へこんだが、

「よし、見せてやらう。しかしデキスン氏には內緒だよ。お前とこの大將と來たら、かなりうるさい存在だ。總監のベーク大將も、デキスン氏には一目も二目も置いてゐるからな」

總監ベーク大將——といふ名を加太郎は記憶の中の[illegible]に挫へた。

「さあ、こつちへ來い。[illegible]を張つてくるんだぞ」

黒き守衛は、加太郎に目配せをすると、玄關の中に悠然と入つて[illegible]。加太郎は、その後を、これも悠然とつき從ふ。

黒き守衛は、階段の裏へ廻つた。その奧に狹い昇降機があつて、扉はあけ放しになつてゐた。その中へ黒き守衛は飛びこんだ。加太郎もつづいてとびこんだ。野菜の匂ひがぷーんとした。黒き守衛が昇降機をしめる。これは自動の昇降機だ[illegible]。扉を[illegible]と昇降機はぐうつと音がして、上へ揚がり出した。

「この昇降機は、食糧品の運搬用に使つてゐるんだ」

と、黒き守衛は說明した。

その昇降機は恐ろしい勢ひでぐんぐんあがつていつたが、やがて、ぴたりと停つた。十階と云ふ表示の出たところで、

二人は急いでそこを出た。

「こつちへこい。そこの扉をあけると、[研]究室の一番上の內廊下へ出る。そこへ入つたら、お前は監督を見廻して、メモへ何か書き入れる恰好をするんだ。實は頭が[illegible]こんで、ペンキの剝たところがあるので、それを塗り直すことになつてゐる。お前は、その工事の下調べにきたやうな恰好をして、一芝居をやるのだな。しかし早いところ出てこないと、化けの皮が現はれるぜ」

「君もいつてくれるのかね」

「もちろんだ。おれが案內役をつとめないときつと見とがめられる」

黒き守衛はさういつて、一つ咳払ひをすると、廊下に向つてついてゐる小さい扉の一つをあけた。

そして先に中へ滑りこんだ。加太郎もそれにつづいた。なるほど、扉の向ふには、[illegible]の板を並べた狹い內廊下があつた。加太郎の目は足許に見える巨大なる工[場]に落ちた。そして驚きのあまり息がつまつた。

恤兵金

二〇圓臺北市[illegible]、[illegible]

計 二二、五六一圓九六錢

合計 三〇、七五六圓二六錢

海軍武官府

恤兵金（自十月二十一日至十月二十六日）△五圓五〇錢臺中州[illegible]

計 一、一三九圓五九錢

軍事保護院 陸軍省 海軍省（選定）

（新譜）日本の母　井口小夜子・歌

（歌）日本文學報國會 日本放送協會制定　大アジヤ獅子吼の歌　（歌）[illegible]・佐々木成子

キングレコード 富士音盤 吹込

第四回決算公告

南方電氣工業株式會社

第四期決算公告

臺灣瓦斯發生爐株式會社

第十三期決算公告

中田製作所

第七期決算公告

臺灣棉花株式會社

第十期營業報告

新竹州自動車運輸株式會社

今日の映畫

大世界　新世界　芳乃館　第一劇場　國際館　臺北劇場　大和館　第三世界　中央劇場　基隆世界　旭座　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座　臺灣全島巡回興行　新竹劇場　有樂館　新竹の映畫

[illegible]

夕刊
臺灣日日新報
十一月二日

敵機十七を撃墜

ブカ島に百卌機來襲

鐵環內に殲滅戰熾烈

高黎貢山の敵支離滅裂

通常議會の急速準備

閣議決定　月末迄法案件名提出

一死以て御奉公

首相・軍需省職員に訓示

ブナオロ方面痛爆

米英機三十機撃墜

緬甸方面陸軍十月中の戰果

敵遺棄屍三百五十

治安軍討伐隊の戰果

三國代表宣言

國際展望

大東亞政策の躍進

白眉・日華同盟條約締結

チアノ伯に極刑

裏切行爲を處斷

インド假政府・承認

滿洲國政府弘報處發表

泰、新首都建設停止

ボース首班首相訪問

交易局の機構を擴大

農商省分課

防空總本部の發足

重要都市の要塞化へ

情報局機構を强化

運輸通信省分課規程

通信院分課規程

軍需省分課

空襲の應急方策

科學技術審議會答申

英本土東南部に英軍隊集結

大規模な戰車戰

ドニエプル彎曲部激戰

艦艇卅隻を撃沈

獨海空軍十月中戰果

船も卅萬トン撃沈

米炭礦罷業更に擴大

東部諸州は機能停止

各官廳人事

文部省異動

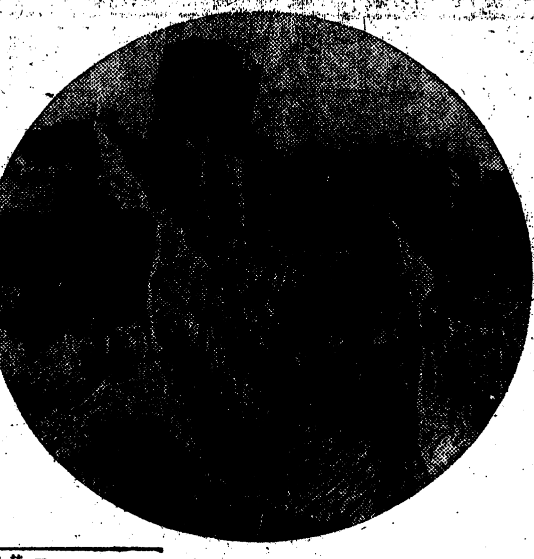
人事

化膿症に
ゲンソリ
アルバジル姉妹製品
疲勞の防止と恢復に
ヒロポン
除倦覺醒劑
結核

戰鬪詳報

戰ふ者の誇り漲ぎる 見よ、稔りの歡喜

〝米穀增産一路〟今ぞ酬はる



十月十九日總督府の發表によつて明かにされた島内態勢の强化とは全島民が盡忠の誠を傾け必勝の信念のもと總力の飛躍的大增産をめざし直ちに戰時配置につくことだ、我々はいま先づ何を措いても勝たねばならぬ、必勝の糧を、まぎれもない勝利の事實として現さねばならないのである、國内決戰態勢强化に相呼應したわが臺灣の島内決戰態勢强化の目ざすところ、それは[illegible]

[illegible]である

◇

今は秋の稔り、收穫に猫の手も借りたいほどに忙しい、戰時下米穀の[illegible]として本島に「廿五萬石」の米穀[illegible]であるが、[illegible]

ゆたかなるみのりつづけと田人らもかみにいのらむ年をなか[illegible]

生産戰へ突擊

農商・軍需兩省發足

【東京電】一日朝七時大手町の農林省玄關に墨痕鮮かに「農商省」の大看板が守衞さん達の手で運び出された、大看板を仰ぐ人々は一様に緊張しくもすがすがしい氣持で[illegible]その新設省の文字を見詰める、一方生産戰に突擊する軍需省では同時刻商工省玄關に[illegible]氏の手に成つた「軍需省」の大看板をかけ替へた[illegible]

戰中である全國民は、先に大東亞文學賞として授與された賞金中から臺北市内の「銃後だより」とそ[illegible]知られてゐる臺北市大龍峒の成蹊[illegible]

『銃後だより』

前線のお父さんお兄さんへ

【花蓮港電話】花蓮港廳民の熱誠[illegible]

保管のレコードもたちに金一封を東京から送附してよこし關係者を感激せしめてゐる

郷土色豐かな刊行物〝銃後だより〟を此の程軍援護支部で二千部發行、近く出征家族の手許に配布し、留守宅を守る夫人や可愛い坊やちやん、嬢ちやんの言葉をも八れて天々前線のお父さんや兄さんに送られる事になつた

基隆市奉壯入團式

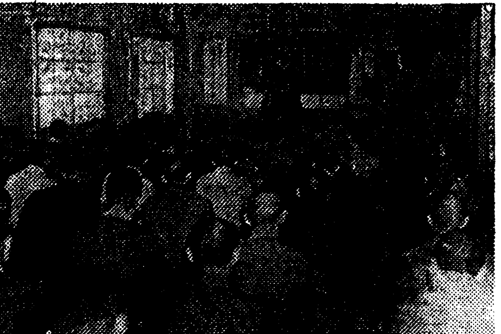
【基隆電話】基隆市奉公壯年團では三日午前六時半から基隆神社大前に於て新團員の入團式を擧行

指導精神に活かせ

〝あの時の感激と決意を〟

てゐる臺灣從軍記念會では益々前線の將兵を偲へる現下情勢に對應して同會指導者層の鍊成を期するため二日午前十時から臺北市馬場町[illegible]で同會各支會長鍊成會を山本會長臨席、支會長四十六名出席し、[illegible]

從軍記念會支會長鍊成



[illegible]の後、山本會長より現下の時局[illegible]を說き本島同胞の指導に立つ者にある諸氏は一段奮起し國家の要請に副はせられんことを望む旨の訓辭に續いて[illegible]兵務部長の講演、午後からは[illegible]、[illegible]の講演が行なはれ、三日は午前八時より打合會を行ひ午前十時過[illegible]

獻金

【基隆電話】[illegible]清水[illegible]產物輸出入組合では時局に鑑み[illegible]ることとなつたので記念事業として金一千圓を[illegible]へ獻金した

たぎれ闘魂此錬成

全國一齊 國民錬成大會

【東京電】決戰下國民錬成の祭典第十四回明治神宮國民錬成大會は大會總部も「國民錬成大會」と銘打つて三日全國各地一齊に擧行される、全國大會を以つて愈々[illegible]、この日會場では先づ[illegible]ほか各地區大會が全國津々浦々の各會場と各地域へ各國大會が夫々[illegible]されるが、明治神宮外苑競技場は三日と七日の兩大會に備へ二日正午には既に一部の施設準備を完了した、ただ三日午前十時から十一時五十分まで[illegible]の會場からラジオ[illegible]及び青年學徒[illegible]二千名[illegible]を全國放送し全國の會場と呼應して前線へも呼びかけ、戰ひ立つ銃後の力を示すが特にこの時間中小學校生[illegible]を通して國民錬成に[illegible]

錬ふ奉公班

何時でもお役に

[illegible]が一日府主催の保健學會に入所せしめた

國民錬成の秋何時でもお役に立てる身心を錬へると共に[illegible]臺北市古亭町第二[illegible]

奉壯活躍の活潑化

【花蓮港電話】花蓮港市奉公壯年團では一日午後一時より第四區[illegible]にて[illegible]市長の[illegible]

分區の[illegible]では三日の[illegible]午前九時より同町内の[illegible]で[illegible]、飛入りも大いに歡迎するとの事である

徵兵へ健民

臺中州が保健所設置

【臺中電話】健民[illegible]

[illegible]

征くぞ軍艦旗の下

揃つて少年航空兵志願

花蓮港【花蓮港電話】十月一日募集を開始した海軍志願兵志願（海軍省）には愛國の血潮燃る少年達は我も我もと殺到して花蓮港市内各中學校生徒が志願し三十一日願書受付を締切つた花蓮港市から中學校十一名、農林九名、工業二名、明日國民校六名、[illegible]九名の三十七名が志願[illegible]

『陳夫人』

支那語譯紹介

日本文學報國會では中國はじめ大東亞[illegible]

硬貨回收を眞劍に

硬貨回收[illegible]十一月中大々的に展開されるが[illegible]も内地と呼應して硬貨[illegible]、島内にはアルミ貨を除く[illegible]ので本島の[illegible]十一月中と限[illegible]

血戰偲び、抹殺すべし……

婦人特有の購買慾

座談會　戰時下の正直生活（三）

坂本　生活刷新に關係してゐる一人として身近に感じてゐることを申上げてみたいと思ひます、闇取引が喧しく云はれまして此の闇を商人がするといふ話を聞くのですがそれは私、婦人そのものが、もう少し闇といふことに對して認識を深めて貰ひ度いと思ひます、之は一般婦人の購買心が强過ぎるのであります、昔の生活を基準にして考へて居られる御婦人が多いのに驚くのであります、戰爭をしてゐる、今日もつと其の點に就きまして程度を下げた家庭生活をしなければならないと思ふのであります、此の點特に注意をして戴きたいと思ひます、宜敷くお願ひしたいと思ひます

大澤　經濟犯つまり闇に對する犯罪は國民の足並を亂す、又經濟を混亂させる利敵行爲になるといふので闇をやる國民は非國民とされてゐる、ドイツに於ては死刑を以て之を處罰して居る、さういふ考へがもう少し徹底しなければいけないと思ひます闇取引に對する觀念が相當に薄いものであるといふことを一つお話願へませうか

稻田　今お話ありました闇取引の觀念は各國共に[illegible]ゐると居らないとに拘はらず世界的に悩んで居る問題で、之が防く解決されて國内の本當の治安が確保された國が勝利を得ると一部の人が云つて居る位に大きな問題であります、色々研究もされて居りドイツ邊りでは場合に依つては死刑に處すると云ふことも云はれて居りますが、我國に於きましても初めの頃から考へまするともう大分觀念は强くなつて來て居るのであります、併しこれは先程も申しました樣に[illegible]をすればそれだけの統制をするといふことは國家として一つのレールを敷いたことで國民に其の眞中を通らせると云ふことは法律の力だけではいけない、道義の力、燃える樣な愛國心で一人も此のレールを外さない樣にしなければならないと思ふのですが、家庭生活を中心に考へれば又まだ利己的な點があるのではないかと思ふのであります、吾々の立場から云つて國策のものはちやんと[illegible]すると云ふ方に向つては居りますが其の反面さう云ふことがあると色々な方面に支障を來して戰力を弱めるといふ樣な氣持を持つて貰ふことが近道で[illegible]、[illegible]と並んで行かないとなりませんが[illegible]には奉公會で色々御盡力を願つて居ります、又先程藍氏からお話があつた樣でありますが、婦人の力が非常に重大であると思ふのであります

大澤　それでは一つお店に出て働いていらつしやる方々にお願ひしたいのですが、物を買はれる人の態度と云ひますか、さう云ふものが、今日戰時下でどう云ふ工合に變つて來たか、又どう云ふ點に困つた點があるか、又どう云ふ點によくなつた點があるか一つ率直にお話を伺ひたいと思ひます、御夫人の外にお店に[illegible]ていらつしやる中に特にお考へになつた消費生活に就て、或は配給方面に就てお話を伺はせて頂きたいと思ひます、阿部さん毛利さん一つ……

阿部　私、店に勤めて居りまして婦人の力で闇のことは餘り存じませんが……最近何でも[illegible]で組合とか店に配給があります、配給品は普通の品物より安くて良い物が多い、それに近頃ですと[illegible]少くて[illegible]いのです、それが本島人の方に多い樣です、朝から列を作つて何もないからお歸りなさいと相當ひどく云つても歸られないんです、そして品物が配給に出ると、一人で三點四點買つて歸られる、お店に歸くと[illegible]に持つて行くと、三倍か五倍の値で賣れると云ふことです、それで闇が發生すると思ひます

大澤　それは一人で一點と云ふことではないのですか

阿部　それは數を揃へて居ればよいのですが多いので一々數へられない、それに風呂敷に包んでしまへば判らない、[illegible]などは[illegible]して、[illegible]ですから、ああ云ふものは比較的[illegible]に行つて居ると思ひます、それから[illegible]が比較的[illegible]と思ひます、[illegible]のない人に店に來るなと云ふことも無理でせうが[illegible]ものですから、來て[illegible]中につい欲しくなつて手が出てしまふ、東京邊りで見て來たのですが、子供に[illegible]と云ふことが[illegible]されて居りましたが臺北邊りにもさう云ふものが出來たらよいと思ひます

鈴木　今の我等もの買溜りをやると云ふことですが、私町に住んで居るので隨分見る、シャツとか[illegible]などは[illegible]が要るのでさう云ふことはあるまいと思ひますが昨日でしたか、半襟の配給があつたのださうですか、一枚四十五錢位の半襟を一人で二十圓、三十圓も買つて行く、警察官が[illegible]行つたが、私[illegible]の配給にもう一寸方法を考へて貰へないかと云ふ話をしたが、[illegible]に依つて買はせなければ駄目だと思ひ、[illegible]つて買はせると要らない者も買ふと云ふんですがさうしなければ買へる人は遠方でも此方でも何本でも買ふ、買へない者は一寸でも買へない、其の點に就ては私共も色々[illegible]に[illegible]つて見たのであります……

稻田　[illegible]の場合、どう云ふ[illegible]つて居られますか

阿部　[illegible]、[illegible]よく說明してやります

稻田　何か、さう云ふ[illegible]される場所を設けてありますか

阿部　はい、ございます

大澤　物を見るとふらくとするんですね

阿部　どうしても欲しくなるんですね

大澤　それでは林さん、[illegible]さん、何さん、陳さん、貴女方の[illegible]になつた點を……何かありませんか

櫻井　先程の野菜の件でございますが、[illegible]の力から相談にお見えになつ[illegible]んですが、野菜の公定價格を時間を決めて[illegible]したら公定價格の點など[illegible]が出來るのではないか[illegible]と云ふお話が出たのでありますが……

それから[illegible]の件でありますが、只今色々とお話がありましたが、内地の一つの例でありますが、[illegible]行かんので良心に訴へる、良心に之は法律で押へても[illegible]訴へるにはどうするか、[illegible]の如きは社會的制裁、社會的制裁と云ふと一寸語弊がありますが、奉公班と云ふ樣な處でさう云ふ會せの座談をする自分達の町内から[illegible]をやつたり、買つたり[illegible]つたりしない、若しさう云ふ者があれば[illegible]をやつた、[illegible]う云ふ話があつて非常に效果を擧げたつまり[illegible]の力でやる、之は[illegible]でないかも知れませんが、内地邊りの人口一萬前後の町なんか[illegible]は[illegible]い、さう云ふ一つの社會的制裁で[illegible]て居る[illegible]ありますから[illegible]

出席者（發言順）

主催　臺灣總督府經濟部

藍岡　雪子	大日本婦人會[illegible]
三谷　康惠	三谷俊夫氏夫人
森田　雪子	信生醫院
秋本治代	秋本糸店
古川ひさよ	古川藥[illegible]店
阿部　喜久	榮町菊元百貨店
毛利　初代	同
丁鍾氏柳子	奉公會本部婦人委員
丸山せつ子	[illegible]國民學校訓導
岡田　佳子	[illegible]町女子青年團長
[illegible]氏千鶴	兒玉町[illegible]
矢野　久ガ	川端町二九分區長夫人
[illegible]女	太平町松[illegible]店
林　氏　鶴	同
陳　氏　[illegible]	同
稻田　基子	司法保護委員
小[illegible]子	帝大[illegible]
法務部	稻田法務部長、村上行刑課長
奉公會	大澤宣傳部長、[illegible]井主事、鈴木主事
[illegible]	[illegible]

次同夕刊小說豫告

倭水軍

村松梢風作

中一彌繪

村松梢風氏

數年にわたり讀者の熱讀と絕讃を浴びた大衆小說吉川英治氏作「三國志」も愈々近日中に大團圓を告げることとなつた、次回小說として本社にて種々考慮中のところ斯界の元老村松梢風氏に執筆を乞ひ、その快諾を得た。

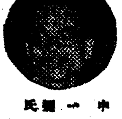
日本海軍の淵源とも云ふべき南北朝時代の水軍が、大東亞水域、遠くは當時の支那、天竺まで如何に海洋發展を試みたか、現下の世相に比すべき豐富となるかも知れない、此知はさて措き面白い物語であらう事は大いに期待されていい、而して[illegible]ゆくか、まことに興味津々たるものがある、じつくりと讀んで…

この「倭水軍」と取組んで居られる讀者として異色ある中一彌畫伯が擔當、その畫筆を新たに[illegible]込んで居られるはこととなつた。

作者の言葉

南北朝時代には村上義弘、海賊大將軍として吉野朝に奉仕し功皇の勤王を盡に擧へた。その子孫三家に分れ因島、來島、能島の三島に割據して〝三島水軍〟の武威を誇つた、彼等の活躍範圍は海外に遠く及んだ。日本人の海外發展の代表的なるものであつた。私はそれらの遺跡を訪れて遠い時代へ想ひを馳せた今其の空想を一篇の小說に書き上げて見ようと思ふのである。

私は昨年秋瀨戸内海の島々を巡つた。往古の海賊の遺跡を踏査するためであつた。瀨戸内海の海賊は起原遠く[illegible]



中一彌氏

臺灣日日新報社

馬脚曝す、在支米機

不法襲擊　燈臺に激突、墜落

【南支〇〇基地にて安本本社特派員二日發】花支米空軍の非人道的鬼畜行爲と掩ひがたい脆弱性とにより敵機は鑑治下支那民衆からも信用を失ひつつある矢先、去る〇日十六時頃米機一機が空襲の[illegible]に激突墜落した、然も他の〇機は[illegible]の墜落を見て周章狼狽なんらなす所なく逃げ失せたが米空軍の[illegible]なる鬼畜行爲に罪人共[illegible]その[illegible]の日の早からんことを祈念してゐる

掃射をなしたが、その時一機は天の破片及び機銃彈が無辜の[illegible]猛烈な勢ひで燈臺によつつけた際搭乘員の操縱技術の低劣さを示してゐた、搭乘員は五名で何れも米人であり在支米空軍は自國國民を[illegible]する[illegible]の空軍の戰死者を何時も中國人として處理し、以つて米空軍の[illegible]をひたかくしにかくして來たなどと思へば[illegible]沫の鬼畜米軍がいかに[illegible]

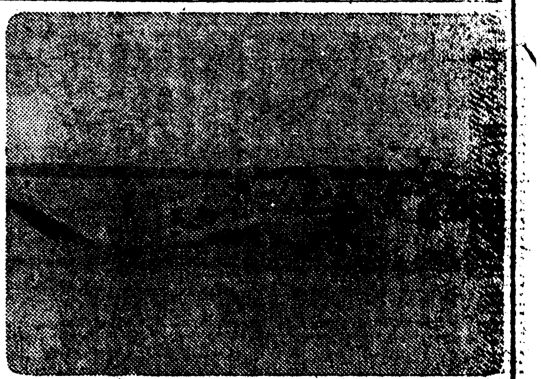
鬼畜ぶり

[illegible]と[illegible]なく暴露した、

[illegible]〇〇日十六時頃ノースアメリカンB二五とおぼしき〇機が〇〇を去る東南〇〇粁の〇〇燈臺に來襲、無辜にも[illegible]燈臺守（支那人）の家屋に對し[illegible]地上

敵機墜落

の燈臺は[illegible]約六百米[illegible]方の[illegible]で[illegible]れた[illegible]が[illegible]になつてゐた、日本[illegible]になつた際には[illegible]に在支米空軍の新しい[illegible]が見られ附近には全[illegible]



來襲の敵機血祭り、ビルマ反攻の蠢動粉碎（一機にもろくも[illegible]コンソリーデーテッド[illegible]）

中國人も呆れる醜態

動物性の

[illegible]で[illegible]であり、この[illegible]

[illegible]

敵米英擊滅

ガ島遺族報國號で

闘魂を昂揚勇士遺族が總力で達成

【東京電】ガダルカナル島に於て壯烈な戰死を遂げた東京都麻布區在住故杉田[illegible]長の遺族（代表杉田[illegible]氏）は東京都民生局[illegible]部立[illegible]、[illegible]田[illegible]氏（[illegible]はガダルカナルの戰死者遺族と協力して「ガ島遺族報國號」の獻納運動を起して各遺族に呼びかけてゐるガ島戰死者遺族達は會ふ每に互ひに相[illegible]ひ名譽の戰死者の心を心として[illegible]志を昂揚してゐるが、常に遺族の胸から消えることのないのは一機でも多くの飛行機を一日も早く前線へと叫びながら[illegible]死についた英魂の最後であるへ[illegible]ようそして英靈を慰めようとの話に落ち着くのも當然であつた、その[illegible]家族の心持に副へるため杉田氏がその獻納運動の[illegible]をとることとなつたのである、[illegible]各町村に[illegible]して親しく相談することの出來ない遺族の實成も得た上[illegible]令部でこれを[illegible]めて[illegible]つて[illegible]ふことになつたが、既に[illegible]お[illegible]夫人から[illegible]して五十圓送附、那須部隊[illegible]

銃劍術演練會

[illegible]

内藤二郎氏就任

[illegible]

河原行海氏

[illegible]

米英擊滅

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志

（出師の卷）

吉川英治作

[illegible]

消化不良 便秘に！ ミクローゼ